



# ゴーギャン 没後120周年



2023年5月でポール・ゴーギャン没後120周年となりました。県立図書館で所蔵する関連資料をご紹介します。

□ **ポール・ゴーギャン(1848～1903)略歴** (参考:『世界大百科事典 10』(平凡社 2011)、『日本大百科全書 9』(小学館 1986))

フランスにおける後期印象派を代表する画家。ゴーガンとも呼ばれる。1848年にパリに生まれるが、ナポレオン3世によるクーデターの際に一家でペルーに逃れる。1855年、フランスに帰国。水夫、水兵を経て株式仲買人として働き、妻子と豊かな生活を送る。この頃から印象派の作品を収集し、自身でも作品を制作していた。サロン等への出品で自信を得たことから、1883年に画業に専念。しかし、すぐに生活が困窮して妻とは別居する。ブルターニュ地方の小村ポンタベン、マルティニーク島、アルルでの滞在・制作を経て総合主義を確立するとともに、「黄色いキリスト」等の作品によって象徴主義絵画の第一人者と目される。1895年からはタヒチに留まり、大作「われわれはどこから来たのか、われわれは何か、われわれはどこへ行くのか」等を制作。1903年5月8日、マルケサス諸島ヒバ・オア島のアトゥアナで没した。

## ■ 作品集・著作・書簡

書名	編著者名	請求記号	資料コード
ゴーギャン(岩波世界の巨匠)	ゴーギャン／〔画〕 ペギー・ヴァンス／著 広田治子／訳	723.3/64/6	1103519441
現代世界美術全集 7 ゴーギャン	座右宝刊行会／編	708/202/7	1106222100
世界美術全集 21 ゴーガン	座右宝刊行会／編	723/262/21	1100902301
ノアノア	ポール・ゴーギャン／著 岩切正一郎／訳	080/100/357	1104378771
ゴーギャンの手紙	ポール・ゴーギャン／〔著〕 東珠樹／訳編	723/499	1103001127

## ■ 評伝・作品論

書名	編著者名	請求記号	資料コード
最後のゴーガン 〈異国〉の変貌	丹治恆次郎／著	723.3/255	1104683493
未完のゴーガン タヒチ以前の生活と思想	池辺一郎／著	723/347/B	1100902871
ゴーギャン 芸術・楽園・イヴ	湯原かの子／著	723.3/128	1103780357
タヒチのゴーギャン	B. ダニエルソン／著 中村三郎／訳	723/428	1101993713
ゴッホとゴーギャン	木村泰司／著	080/104/1441	1106268764

## ■ そのほか関連資料

書名	編著者名	請求記号	資料コード
名画への旅 第2 1巻 世紀末の夢	太田泰人／〔ほか〕編集	723/557/21	1103617625
ジャポニスム 流行としての「日本」	宮崎克己／著	080/84/2506	1106213430

本リストの資料は、4階公開資料室の展示コーナー（「展4」）にあります。

また、本リスト以外にも資料があります。資料検索でお調べいただくか、職員にお尋ねください。